

4技能のバランスの取れた英語力向上に向けて

～「英検 I B A」を活用した授業改善～

北海道教育庁学校教育局義務教育課

グローバル化が進展する中、本道の生徒には英語によるコミュニケーション能力の向上を図ることが求められています。

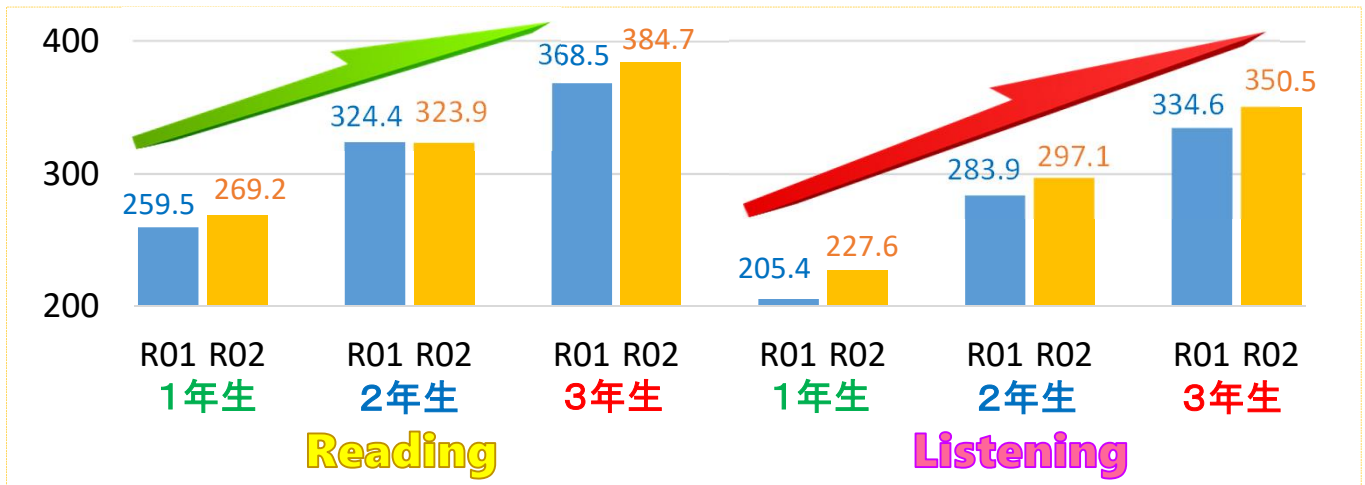
道教委では、生徒が英語を使用して日常的なコミュニケーションができる力を育むため、令和元年度から(公財)日本英語検定協会と連携し、道内全ての中学生を対象に3か年計画で「英検IBA」を実施しています。この度、「英検IBA」のスコアから生徒の英語力の向上が見られた学校の実践を基に、「聞くこと」、「読むこと」領域における英語力の育成に向けた授業改善の事例を取りまとめた資料を作成しました。

なお、「話すこと」、「書くこと」領域における英語力の育成に向けた授業改善の事例については、「4技能のバランスの取れた英語力向上に向けて～『小・中・高等学校英語教育支援事業』実践事例～」を参考にしてください。

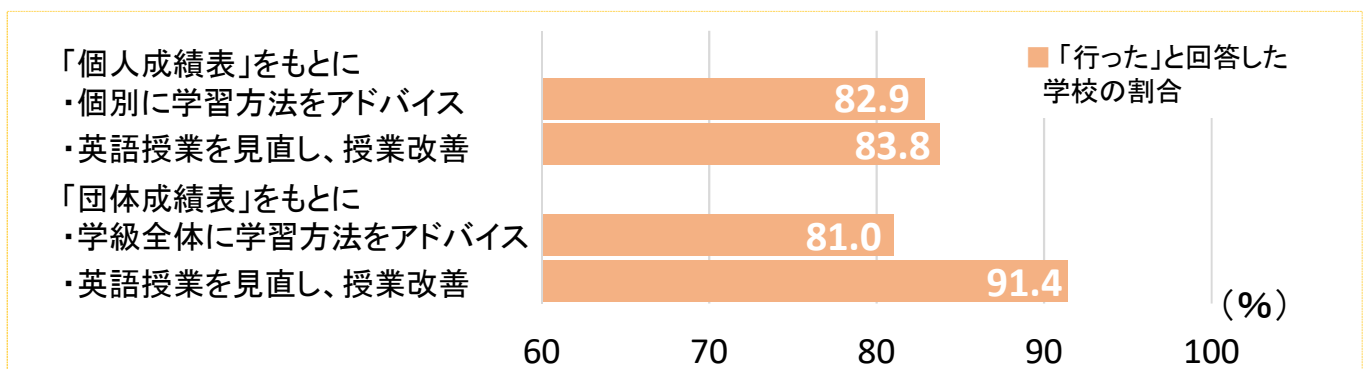
～本道の現状と結果～

「令和2年度『英語IBA』結果及びアンケート結果」

◇「英検IBA」平均スコアの変化



◇「英検IBA」結果の活用方法



試験結果に基づき生徒の学習状況を把握することや、教師の学習指導の振り返りを通して授業改善を図ることが、生徒の英語力向上につながります。

各学校においては、生徒の学習状況を観点ごとに分析的に捉え、どの観点に成果や課題が見られるのかを明らかにすることにより、具体的な学習や指導の改善を図ることが大切です。

「読むこと」領域における英語力の育成に向けた授業改善のポイント

外国人に町のよさを紹介するためのパンフレットを作成する活動

Point

- 生徒の日常生活に関連した資料を活用する
- 読む目的を明確にさせる

■ 授業の概要

- 英検 I B Aの結果から、資料から必要な情報を抜き出す力に課題が見られたことから、第3学年において、生徒の日常生活に関連した資料を読み取る言語活動を行いました。
- 単元のゴールを、「外国人に町のよさをPRするパンフレットを作成すること」とし、複数の広告や資料などを活用し、必要な情報をタブレットで読み取ってアンダーラインを引いたり、自分の考えを書き込んだりしながら、町のよさを伝えるために必要な情報を整理しました。



【作成したパンフレット】

「概要を捉える」力を育成する活動

Point

- キーワードに着目させる
- 教科書の物語教材を活用する

■ 授業の概要

- 英検 I B Aの結果から、まとまりのある文章を読んで大まかな内容を理解する力に課題が見られたことから、第3学年において、逆説、対比、具体例、追加などを示すキーワードに着目しながら、物語を読む言語活動を行いました。
- キーワードを手掛かりとして物語を読み、時系列にそって、場面や登場人物などをイラストや表にまとめながら、物語の大まかな内容を整理しました。



【物語の内容をまとめている様子】

指導と評価の一体化の視点からの授業改善

読む目的を明確にした学習活動

Point

- 「内容を読み取る」力は、知識・技能
- 「概要、要点、必要となる情報を捉える」力は、思考・判断・表現

■ 「内容を読み取る」力の育成に向けた学習活動例

- 言語材料の意味や使い方を意識しながら読む活動
- 日本語の意味を意識しながら読む活動 など

■ 「概要を捉える」力の育成に向けた学習活動例

- ペアで「5W1H」について質問し合いながら読む活動
- 図や表にまとめながら読む活動 など

■ 「要点を捉える」力の育成に向けた学習活動例

- 書き手の伝えたいことを予想して読む活動
- 結論等を表す語句に着目して読む活動 など

■ 「必要な情報を捉える」力の育成に向けた学習活動例

- 目的や場面、状況などを設定し、自分が必要とする情報を意識しながら読む活動 など

おおまかな内容や、大切な部分を捉えるなど、目的を明確にしてから読ませることが大切です。

生徒の実態に応じて、検討するための手掛かりを示し、生徒が大切な部分に気付くように工夫しましょう。



「英検 I B A」の問題等を活用するなど、初見の文章を読んでおおまかな内容を捉える活動を積み重ねるようにしましょう。

「聞くこと」領域における英語力の育成に向けた授業改善のポイント

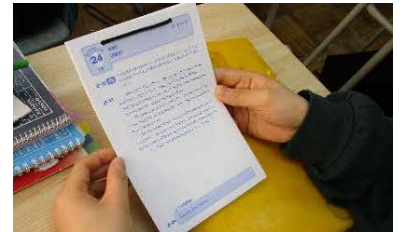
リスニング教材を活用した話す活動

Point

- リスニング教材を活用する
- 「聞くこと」から「話すこと」につなげる

■ 授業改善の概要

- 英検 I B Aの結果から、英語で話されるまとまりのある内容を聞いて必要な情報を聞き取る力に課題が見られることから、第3学年において、授業の導入に聞く言語活動を毎時間行いました。
- リスニング教材に用いられている表現を用いて、自分の考えや気持ちを伝えるなど、「聞くこと」と「話すこと」を関連させた学習活動を行います。その際、スクリプトを活用し、リスニングから音読、スピーキングへと活動が段階的に広がるよう工夫します。



【スクリプトを活用した音読の様子】

日常的な話題について必要な情報を聞き取り、適切に応答する活動

Point

- やり取りの場面設定の工夫
- 質問に合わせて適切に応答させる工夫

■ 授業改善の概要

- 英検 I B Aの結果から、日常的な話題について話されている内容を理解する力に課題が見られたことから、第3学年において生徒の興味・関心を踏まえた場面を設定し、日常的な話題を聞いて、その内容について質問したり質問に答えたりする言語活動を行いました。
- 日常的な話題に関連しそうな語句のリストを提示し、話されている内容を聞き取るよう促します。

A: Would you like to go shopping tomorrow?

B: I'd like to, but I can't go.

A: Why? Do you have a plan?

B: Yes, I must go to the library to study for the test.

A: OK. When can you go shopping with me?

B: I can go next Sunday.

【友だちを買い物に誘う場面を設定した例】

指導と評価の一体化の視点からの授業改善

聞く目的を明確にした学習活動

Point

- 話し手の意向を正確に把握
- 自然なコミュニケーションを意識

■ 誰と誰の会話か、話し手はどのような立場の人物か、どのような場面で、どのようなテーマについて話しているのかを明確にして聞く活動

【「必要な情報を聞き取ることを目的とした活動】

今週の土曜日に英語のイベントに出かけます。イベント参加に向けて学級担任の先生に確認する内容を書きとめた「メモ」を見ながら、先生の説明を聞いています。説明を聞いた後、確認する必要がある内容はどれですか。

【メモ】

- 集合時間
- 集合場所
- 終了時間
- 持ち物

目的を把握した上で聞き取った内容を短時間で話し合わせて内容を確認させることが大切です。生徒の実態に応じて、内容を理解する活動を繰り返し、適切に応答できるように工夫しましょう。



Teacher: Let's listen and talk about it in pairs.
Script: Please listen carefully. I will tell you about the English Camp at Sakura Hall this ...



「英検 I B A」の問題を活用し、聞いた内容を「話すこと」や「書くこと」など、発信する活動につなげるように工夫しましょう。